

# 質 疑 応 答 書

業務名 救急相談センター運營業務

| 番号 | 仕様書頁等  | 質 問                                                                                                                | 回 答                                                                 |
|----|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 1  | 仕様書 P1 | 3 業務開始日について、業務開始時刻は令和 7 年 4 月 1 日 0 時の認識で御間違いないでしょうか。                                                              | お見込みのとおり令和 7 年 4 月 1 日 0 時です。                                       |
| 2  | 仕様書 P1 | 6 運營業務(3)人員体制について、本事業の従事者は業務実施場所となる救急相談センターの駐車場を利用してよろしいでしょうか。また、費用についても規定がございましたらお知らせください。                        | 救急相談センターに駐車場はありません。現在、従事者が車で出勤等する場合は、近隣の有料駐車場等を個人で利用されています。         |
| 3  | 仕様書 P2 | 6 運營業務(3)に、緊急度判定基準との記載がございますが、緊急度判定基準のバージョンはいくつを想定されますでしょうか。<br>(例：Ver3 等)                                         | 現行と同じ Ver3 を想定しています。                                                |
| 4  | 仕様書 P3 | 9 従事人員への研修等(3)端末操作研修について、受付員および相談員は実際に業務場所に設置されている端末を使用した研修を行うことは可能でしょうか。また、実施できる場合、履行開始前の令和 7 年 3 月中には実施が可能でしょうか。 | 現行の事業者と調整の上、実際の端末を使用した研修を実施することは可能と考えています。実施時期につきましても、3 月中の調整は可能です。 |
| 5  | 仕様書 P3 |                                                                                                                    |                                                                     |
| 6  | 仕様書 P3 | システム操作に関する操作マニュアルは用意ございますでしょうか。                                                                                    | 事業者が交代する場合は、マニュアルを用意した上で、引継ぎを行うこととしています。                            |

|   |        |                                                               |                                                                                                                                                    |
|---|--------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7 | 仕様書 P4 | 10 業務報告について、報告内容を取りまとめるにあたり、相談内容データ等はシステム上でデータ管理することが可能でしょうか。 | 救急相談センターで使用しているシステム上でデータ管理することは可能です。                                                                                                               |
| 8 |        | 現在事業実施する中で、応答率のデータがございましたらお知らせください                            | 添付いたします。その他昨年度までの実績は広島市ホームページ（ <a href="#">救急相談センター広島広域都市圏運営検証会 - 広島市公式ホームページ   国際平和文化都市 (hiroshima.lg.jp)</a> ）にて確認いただけます。                        |
| 9 |        | 現在の事業受託者の落札金額をご教示ください。                                        | 前回の事業者選定も入札ではなくプロポーザル方式によって行っており、金額による落札ではありません。なお、本事業の概算事業費については「 <a href="#">公募型プロポーザル手続き開始の公示</a> 」及び「 <a href="#">公募型プロポーザル説明書</a> 」に記載しております。 |

(注) この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。